

子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より町政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

東浦町では、子育て支援の充実のため、様々な取り組みを進めております。

子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」といいます。）が平成 27 年 4 月からスタートし、東浦町では教育・保育・子育て支援の充実を図るため、同年 4 月から 5 年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27～31 年度）を策定しました。

このたび、第一期計画の年度終了に伴い次期計画として「第二期東浦町子ども・子育て支援事業計画（2020 年度から 2024 年度）」を策定するにあたり、住民の子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名であり、個人特定や他の目的に使用することはございません。ご多忙とは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成 30 年 12 月

東浦町長 神谷 明彦

1 調査の対象者

未就学児童（0 歳～5 歳 800 人無作為抽出）

※平成 30 年 11 月 9 日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を 24 時間表記で記載してください。

（例）9 時～18 時、17 時まで

3 提出方法

- ・ご記入いただいた調査票は、12 月 25 日（火）までに次の方法で提出ください。
：東浦町立保育園、役場児童課に持参ください。
：同封しました返信用封筒に入れて、ご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】東浦町 健康福祉部 児童課 電話：0562-83-3111(代表) 内線 143

FAX：0562-83-3912

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育ての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育ての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

アンケート調査票に使われている用語の定義

- **幼稚園**：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- **保育所（園）**：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- **認定こども園**：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- **子育て**：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- **教育**：問 14 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 15 以降においては幼稚園、認定こども園での教育の意味で用いています
- **保育**：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる養育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|----------------|------------|
| 1. 森岡小学校区 | 2. 緒川小学校区 | 3. 卯ノ里小学校区 |
| 4. 片葩小学校区 | 5. 石浜西小学校区 | 6. 生路小学校区 |
| 7. 藤江小学校区 | 8. わからない(小字名) | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月 平成()年()月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他() | |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 |
| 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | |
| 6. その他() | | |

問 9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問9-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問9-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問10へ】 | |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

---▶ 【問9-1-1へ】

問9-1-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
 祖父母等の親族の住んでいる状況についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

父方	1. 同居	2. 近隣（徒歩圏内）	3. 町内（1, 2を除く）	4. 町外	5. 県外
母方	1. 同居	2. 近隣（徒歩圏内）	3. 町内（1, 2を除く）	4. 町外	5. 県外

---▶ 【問10へ】

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。
 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人または気軽に相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. いる／ある ---▶ 【問10-1へ】 |
| 2. いない／ない ---▶ 【問10-2へ】 |

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他（	）

問 10-2 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、子育て支援の情報をどこで入手していますか。
また、どのような情報があるとよいですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

○情報の入手先

1. 親族（親、きょうだいなど）	2. 隣近所の人、知人・友人
3. 学校	4. 町役場や町の機関
5. 町の広報やパンフレット	6. 東浦町子育てガイドブック『たのしく子育て』
7. テレビ、ラジオ、新聞	8. 子育て雑誌・書籍
9. インターネット	10. 携帯サイト
11. 子育て支援情報のメールマガジン	12. その他（
13. 情報の入手先がない	14. 情報の入手手段がわからない
	）

○必要な情報

1. 子どもの病気や発育に関する情報	2. 子どもの食事や栄養に関する情報
3. 子どもの遊ばせ方やしつけに関する情報	4. 子どもと一緒に外出できる遊び場等の情報
5. 虐待に関する情報	6. 外出先のベビーベッドやおむつ替えスペース等設備の状況
7. 保育園、幼稚園等保育施設に関する情報	8. 子育てに関する相談窓口の情報
9. ベビーシッターやホームヘルパー等自宅での保育サービスに関する情報	
10. 医療機関に関する情報	
11. 子育てサークル等親同士のネットワークに関する情報	
12. 子育てに関する町の施策や事業等に関する情報	
13. その他（	）
14. 特にない	

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】の当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労《育児のための短時間勤務含む》）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | 【(1) - 1〜】

【(2) 〜】 |
|---|---|

(1) - 1 (1) で「1. ~ 4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(1) - 2 (1) で「1. ~ 4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時~18時のように、24時間制でお答えください。() 内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】の当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労《育児のための短時間勤務含む》）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | 【(2) - 1〜】

【問 14 〜】 |
|--|--|

(2) - 1 (2) で「1. ~ 4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時	帰宅時刻 () 時
--------------	------------

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1つに○をつけ、該当する () 内には数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり () 日 1日当たり () 時間

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（)

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育園、幼稚園の定員に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、質や場所など、納得できる保育園、幼稚園がない
8. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用したい ※ () 内に数字でご記入ください
9. その他 ()

問 16 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。平成 30 年 12 月現在、認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して定期的に預かってもらっているもの）
3. 認可保育所（役場に申し込んで入園する公立保育園）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センターの子ども預かり事業（地域住民が登録し、子どもを預かる事業）
12. その他 ()

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 東浦町内 -----▶ 【問 16-2 へ】
2. 他の市町村（具体的市町村名：) -----▶ 【問 16-1-1 へ】

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①パパママ教室、マタニティ教室他各種教室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②保健センターの情報・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③家庭教育講座、親業訓練入門講座	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④教育相談センター・教育相談室他各種相談窓口	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、定期的な幼稚園・保育園の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 ()時から ()時まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

(2) 日曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 ()時から ()時まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

(3) 祝日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 ()時から ()時まで
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	

問 20-1 問 20 の (1) から (3) のいずれかで、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方うかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、保育園の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯
()時から ()時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |

問 21-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問 23 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. あった ---▶ 【問 22-1へ】 | 2. なかった ---▶ 【問 23へ】 |
|-----------------------|----------------------|

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	()日
イ 母親が休んだ	()日
ウ (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
オ 病児・病後児の保育を利用した	()日
カ ベビーシッターを利用した	()日
キ ファミリー・サポート・センターの預かり事業を利用した	()日
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
ケ その他 ()	()日

ア、イの方は【問 22-2へ】

ウ～ケまでは【問 23へ】

問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となる場合があります。また事前に登録が必要な場合もあります。

- | |
|---------------------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 |
| 2. 利用したいとは思わない ----▶ 【問 22-4へ】 |

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

---▶【問 23 へ】

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | |
| 7. その他（ ） | |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他（ ） | |

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	計（ ）日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	()日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()日
ウ 不定期の就労	()日
エ その他()	()日
2. 利用する必要はない ---▶ 【問 25 へ】	

問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：子育て支援センター等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	()泊
	イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	()泊
	ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	()泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
	カ その他()	()泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。
※先のことになります。現在お持ちのイメージでお答えください。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館※1	週（ ）日くらい
5. アフタースクール※2	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※3	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センターの子ども預かり	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

- ※1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答
 ※2 「アフタースクール」・・・町内の小学生に、放課後、小学校の余裕教室等を利用して異学年交流や地域住民との交流など、体験の場を提供するものです。学校で実施しています。
 ※3 「放課後児童クラブ」... 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供するものです。児童館で実施しています。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※	週（ ）日くらい
5. アフタースクール	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センターの子ども預かり	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

- ※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

次の（1）、（2）のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間（ ）日 3. 取得していない ⇒	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間（ ）日 3. 取得していない ⇒
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

- | | |
|--|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
7. 保育所（園）などに預けることができた
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ） | 2. 仕事が忙しかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
|--|---|

問 30-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われななど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月、延長により2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた	4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30 で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つ に ○ をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つ に ○ をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に 数字 でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望の取得期間 () 歳 () ヶ月
----------------------	----------------------

(2) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望の取得期間 () 歳 () ヶ月
----------------------	----------------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に 数字 でご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

() 歳 () ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

②父親

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

問 30-7 で「2.」を利用した方にうかがいます。

問 30-7-1 利用後は何時間の勤務になりましたか。最も近い回答を選び当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|------------------------|-------------|-------------|---------------|
| 1. 一日あたり7時間 | 2. 一日あたり6時間 | 3. 一日あたり5時間 | 4. 一日あたり5時間未満 |
| 5. 時間は変更しないで勤務日数を減らした。 | 6. その他 (| |) |

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

保育園、児童課にお持ちいただくか、同封の封筒に入れて、切手は貼らずに
12月25日(火)までにご返送ください。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。